

令和5年4月29日

県吹奏楽連盟県央・県北地区
(宇河支部・塩那支部・上都賀支部)
各加盟団体長(学校長)様

栃木県吹奏楽連盟 会長 阿久澤 真理
理事長 三橋 英之
県央地区部会長 今泉 剛
県北地区部会長 小川 光正

令和5年度 第47回全日本アンサンブルコンテスト予選
第29回東関東アンサンブルコンテスト予選
第55回栃木県アンサンブルコンテスト予選

第16回栃木県吹奏楽連盟県央・県北地区アンサンブルコンテストの開催について
(開催要項)

標記の件につきまして、下記のとおり県央・県北地区アンサンブルコンテストを開催しますので、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 名 称 第16回栃木県吹奏楽連盟県央地区・県北地区アンサンブルコンテスト
(県央地区と県北地区の共同開催)
2. 期 日 令和5年 12月9日(土)
県央地区中学校の部(1班)、県北地区中学校の部(1班)
県北地区高等学校の部
12月10日(日)
県央地区中学校の部(2班)、県北地区中学校の部(2班)
県央地区高等学校の部
3. 会 場 栃木県教育会館 大ホール (宇都宮市駒生1-1-6 TEL. 028-621-7177)
4. 主 催 栃木県吹奏楽連盟・県吹奏楽連盟県央地区・県吹奏楽連盟県北地区
5. 後 援 栃木県教育委員会(申請予定)

6. 入場料

無料

※新型コロナウイルス感染症拡大防止措置の状況により、無観客開催の場合もあります。

7. 審査員

後日発表

8. 参加料

①参加料 1グループ 9,000円

②プログラム代 (1部 500円×出演人数分), ③DVD代 (1,800円),

④CD代 (500円)

①～④の合計金額を下記指定口座に振り込んでください。

9 参加申込

11月2日(木) 17:00 必着 ※10月30日(月)消印有効

(1) 以下の書類を、Web上で入力・作成・印刷し、申込先に締切日時までに提出する。

①参加申込書

各グループ3部 (公印を押印した原本+コピー2部)

※Web上で入力、提示されたPDFを印刷し、公印を押印したものが原本となる。

②スコア表紙のコピー

各グループ1部 (必ず団体名を記入)

③参加料等集計用紙

各団体1部 (参加料等振込用紙のコピーを貼付して提出)

④著作権に関する確認書

各グループ1部

※著作権の存在する曲を編曲等して演奏する場合、許諾書のコピーを添付すること。

参加料等振込先 (所属する地区を間違えないようご注意ください)	
【県央地区】(宇河支部)	【県北地区】(塩那支部・上都賀支部)
足利銀行 本店 普通 4344104	足利銀行 本店 普通 4344099
栃木県吹奏楽連盟 県央地区部会長 今泉 剛	栃木県吹奏楽連盟 県北地区部会長 小川 光正
(トチギケンスイノウガクレンメイケンオウチクブカイチョウイマイズミツヨシ)	(トチギケンスイノウガクレンメイケンボクチクブカイチョウオガワミツマサ)

※「参加料」「プログラム代」「DVD代」「CD代」について、参加料等集計用紙に記入した合計金額を、申込締切日に間に合うように銀行振込で入金してください。(指定の振込用紙等はありません。)

※個人名ではなく学校名で振り込んでください。例) ヨウサイチュウ、ナスタクヨウコウコウ 等

※申込後は、取り消しをしても参加料は返金されません。

(2) 申込書類送付先

※所属する地区を間違えないようご注意ください

【県央地区】(宇河支部)	【県北地区】(塩那支部・上都賀支部)
〒321-0151 宇都宮市西川田町 1038 番地 宇都宮市立姿川中学校 今泉 剛	〒321-1261 日光市今市 1659 番地 日光市立今市中学校 大藤 正嗣
11月2日(木) 17:00 必着 ※10月30日(月)消印有効	

(3) 申込団体に、「バス・トラック使用調査票」を送付いたします。記載に従って提出してください。

(4) ステージ配置図を大会当日、受付に3部(コピー可)提出してください。

(5) 大会参加にあたり、必ず大会運営の実行委員のご協力をお願いいたします。

1団体につき1日以上1名以上のご協力をお願いいたします。参加申込書にお名前を記入してください。(できるだけ、出演日でない日をお願いします。)

10. 実施規定 ※実施規定は原則として栃木県アンサンブルコンテスト実施規定に準ずる

(1) 実施部門および人員

①地区大会の参加部門は次の通りとする。

中学校の部 高等学校の部

(小学生の部, 大学の部, 職場・一般の部は地区大会を行わず, 直接県大会に申し込む。)

②各アンサンブルの編成は3名以上8名までとする。

(2) 参加資格

①各部門の参加資格は次の通りとする。

1. 中学校の部

・構成メンバーは同一中学校に在籍している生徒とする。

(同一経営の学園内小学校児童の参加は認める。)

2. 高等学校の部

・構成メンバーは同一高等学校に在籍している生徒とする。

(同一経営の学園内小学校児童・中学校生徒の参加は認める。)

②同一奏者が2つ以上のグループに出場することは認めない。

③演奏開始時刻までに演奏が始められない団体は, 原則として失格とし審査対象としない。

(3) 演奏

①編成は, 木管楽器・金管楽器・打楽器・コントラバスによるものとする。ただし,

ア. コントラバスのみによる編成は認めない。

イ. 同一パートを2名以上の奏者で演奏することは認めない。

ウ. 独立した指揮者は置かない。

エ. 楽器を全く使用しない演奏(手拍子や足踏み等のみ)は認めない。

オ. ピアノ, チェレスタ, チェンバロ, オルガン等の鍵盤楽器及びハープの使用は認めない。

②上位大会(県コンテストなど)の演奏者は, 原則として地区大会と同一メンバーとする。

③出場グループは任意の1曲を演奏して審査を受けるものとする。組曲も1曲とみなす。著作権の存在する楽曲を編曲して自由曲とする場合は, 事前に著作権者から編曲の許諾を受けなければならない。この許諾を受けずにコンテストに出場することは認めない。

④演奏時間は5分以内とし, これを超過した場合は失格とし, 審査の対象としない。

(4) 出演日・出演順・審査および表彰

①中学校の部の出演日については, 事務局が前年度の県代表校と, 前年度の金賞受賞校をそれぞれ2つのグループに分ける。

②高等学校の部の出演日については, 1日目と2日目を県北地区と県央地区とで毎年交互に入れかえる。(第16回大会は, 1日目県北地区, 2日目県央地区)

③出演順は, 地区内と部門内でそれぞれ乱数により決定する。

④審査員は地区役員会で人選し, これを地区部会長が委嘱する。審査員の数は原則として5名とする。審査員の公表後は審査員の指導を受けてはならない。

⑤表彰は, それぞれの地区の部門ごとに審査を行った上で, 金賞・銀賞・銅賞のいずれかを贈る。なお, 中学校の部の表彰と代表校の決定については, 2日間を通じた審査で決定する。

⑥賞の決定においては, 各項目の合計点により決定する。また, 賞の発表はホームページで行う。

11. アンサンブルコンテスト参加規定

(1) 参加資格

- ①栃木県吹奏楽連盟加盟校(団体)とする。
- ②木管楽器, 金管楽器, 打楽器のアンサンブルとする。
- ③以下の楽器の使用は認めない。
チェロ, チェレスタ, ピアノ, ハープ
その他, 吹奏楽コンクールで使用を認めていないもの。
- ④ボディパーカッションのみの演奏・コントラバスのみのアンサンブルは認めない。
- ⑤部門については, 中学校の部, 高等学校の部を設ける。
- ⑥1校(団体)からの参加数は, 3グループまでとする。
- ⑦職業演奏家の参加は認めない。

(2) 演奏曲 自由曲1曲とし, 組曲は1曲とみなす。

(3) 時間 演奏開始から終了(終拍)まで, 5分以内とする。

(4) 編成

- ①1グループ3~8人・同一パート1人とする。
- ②同一人が他のグループ, 部門に重複しての出場はできない。
- ③独立した指揮者はおかない。
- ④混合の編成の場合は, 楽器名を必ず明記すること。

(5) 表彰

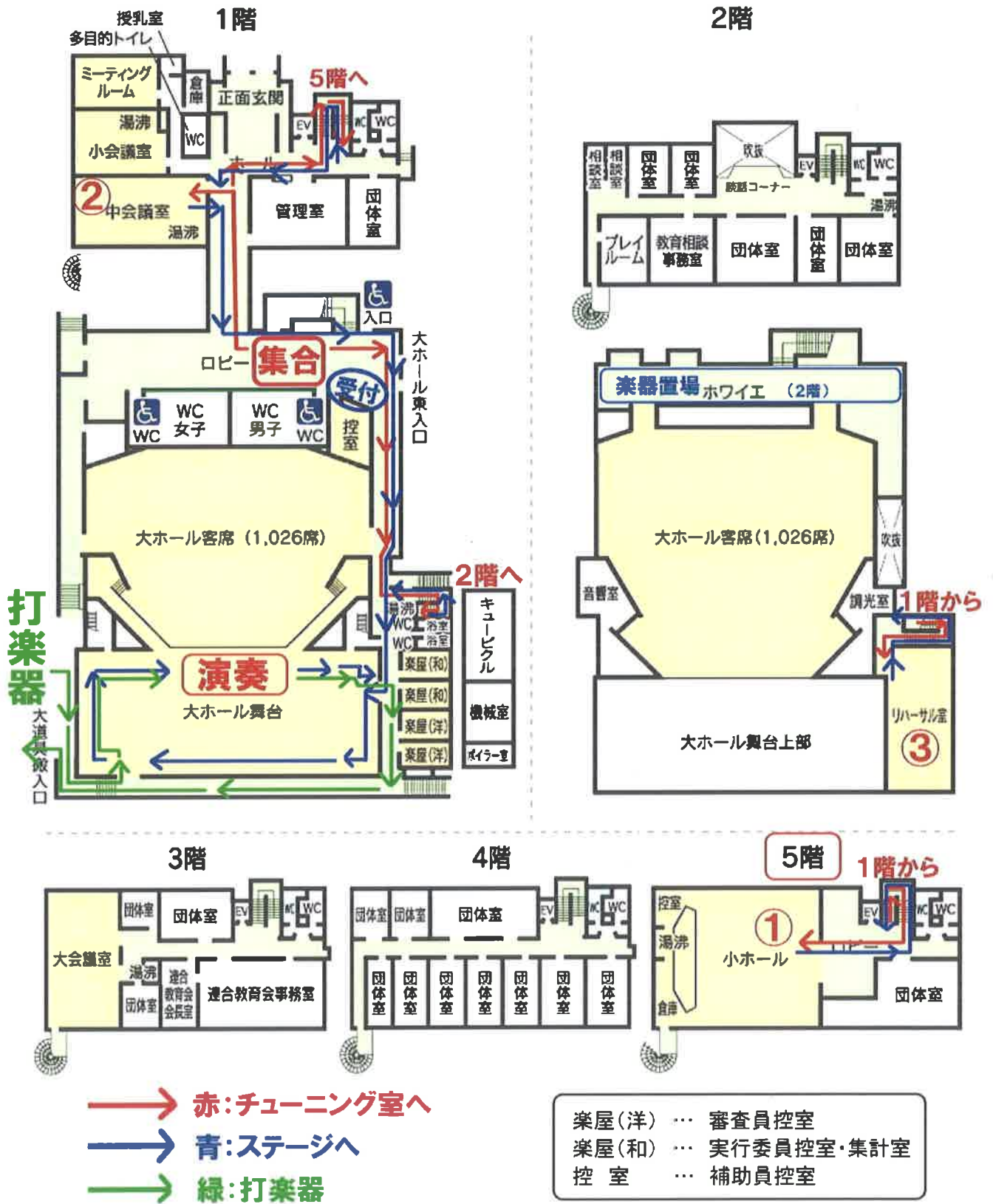
- ①金・銀・銅のグループ表彰とし, 個々に賞状を授与する。
- ②各部門金賞受賞のグループ内から, 昨年度の実績をもとに, 各部門ごとに栃木県吹奏楽連盟より県北地区に与えられたグループ数を栃木県アンサンブルコンテストに推薦する。なお, 本大会における各部門の推薦数は, 県連盟の決定後に伝達する。

※県北地区と県央地区はそれぞれに審査を行い, 地区ごとに定められた数のグループを県コンテストに推薦する。

(6) 著作権

著作権に関する確認書の該当事項に記入し申し込むこと。特に, 著作権の存在する楽曲において, 指定の編成と異なって演奏する場合は, 「編曲許諾書」等の出版社の証明書を必ず申込書に添付すること。(別紙: 著作権に関する確認書)

12. 会場図および演奏者移動経路



アンサンブルコンテスト ステージ配置図

出演順

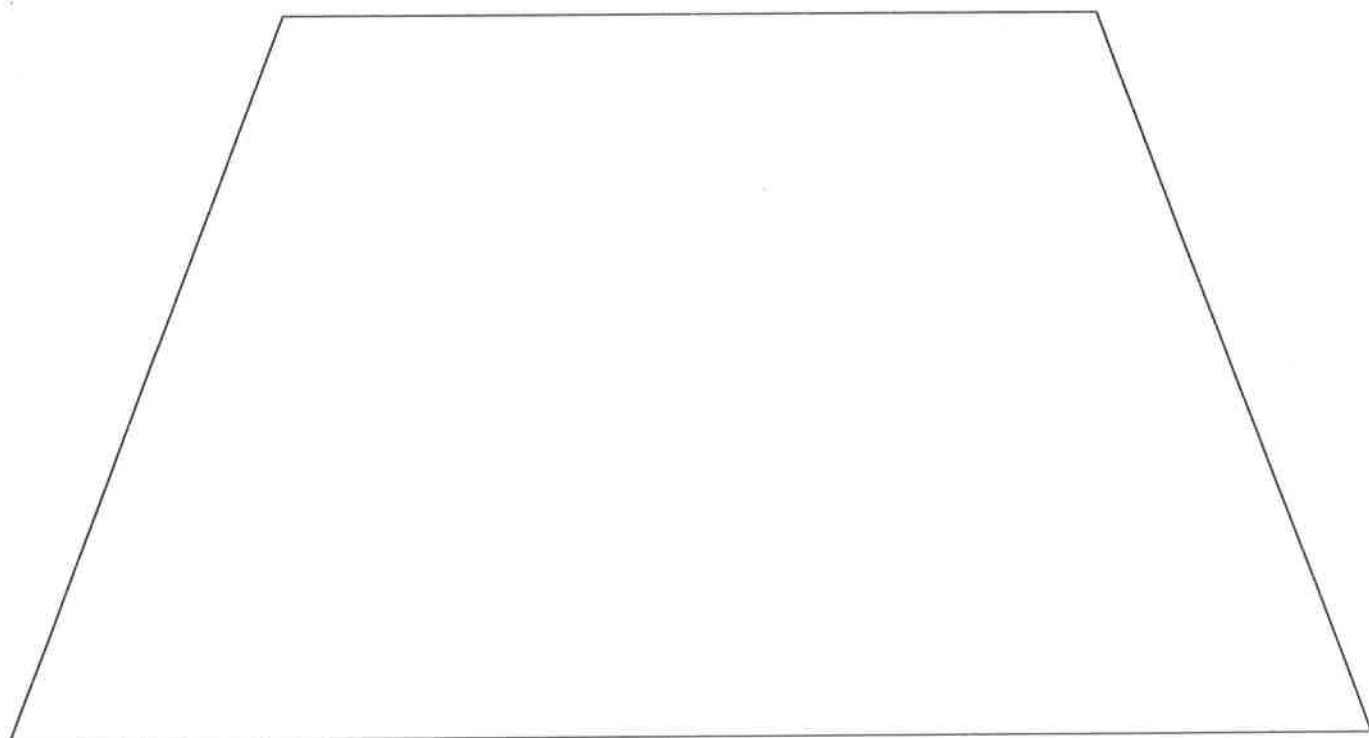
団体名 _____

演奏形態 _____

楽器名 _____

曲名 _____

電源〔 上手 ・ 下手 ・ 不要 〕いずれかに○



○…椅子 ×…譜面台

※出演日当日受付に3部提出

令和5年度 第16回栃木県吹奏楽連盟県央・県北地区アンサンブルコンテスト

演奏楽曲の著作権に関する確認書

団体名			
編成		責任者名	

使用楽譜	↓どちらかに○		
※○をつけ、必要事項を記入	【 <input type="checkbox"/> 】 出版譜 出版社名 _____ (販売 / レンタル)		
	↑ どちらかに○ ↑		
著作権について	演奏許諾を要しないもの	<p>ア 出版されている楽譜及び編曲楽譜で、わが国で演奏許諾を得られているものである。</p> <p>イ 各国が定める作曲者の著作権保護期間(日本:70年)を経過、またはすでに50年の保護期間が過ぎている(2018.12.30以前)ため編曲の許諾を要しないものである。</p>	
	演奏許諾を要するもの	<p>ウ 著作権の存在する曲を編曲したが、著作権者に編曲・演奏許諾を得ているものである。</p> <p>エ 出版されているレンタル楽譜で、演奏許諾を得ているものである。</p> <p>オ 自楽団のための委嘱作品あるいは編曲作品で、未出版だが演奏許諾を得ているものである。</p> <p>許諾先: _____</p> <p style="text-align: center;">※許諾書のコピーを必ず添付〔裏面〕してください。</p>	
※ア～オの該当項目に○をつけ、必要事項を記入			

参加料等集計用紙

団体名				
所在地		〒 住所 TEL FAX		
申込責任者名				
参加料等集計	参加料	()グループ × 9,000円	円	
	D V D 代	()グループ × 1,800円	円	
	C D 代	()グループ × 500円	円	
	出演者数 (プログラム部数)	グループ1	()名×500円	円
		グループ2	()名×500円	円
		グループ3	()名×500円	円
振込金額合計			円	

振込用紙(コピー)貼付欄